

学校 番号	22	学校名	篠ノ井高等学校
----------	----	-----	---------

## 令和元年度学校評議員活用状況報告書

第 2 回学校評議員会 【令和2年 2月 6日（木）実施】

### 1 実施概要（協議研究事項を含む）

第2回学校評議員会（学校評議員7名中、4名の参加）  
 14:50 授業見学（1年2組数学）  
 15:05 茶道部によるお茶のお点前  
 15:30 校長あいさつ  
     概要説明（教頭、学校評価、進路、学びの改革委員、定時制）  
     意見交換  
 17:00 定時制授業参観（探究発表会）

### 2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・授業参観を充分にさせていただく時間を確保した。
- ・茶道部の生徒がお茶のお点前を実演してくれた。
- ・重点的に取り組んでいる学校目標を明確にし、資料作成した。
- ・説明を端的に行い、評議員からの意見・感想を聞く時間を充実させた。
- ・ホームページを通じて学校評議員会の様子を広報した。

### 3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・生徒会や部活で活躍した生徒が篠ノ井高校に入学しているが、継続的に頑張っている様子があり有難い。スマホについては、小中高共通課題なので連携しながら対応したい。
- ・新学習指導要領が変わり、より柔軟な対応が教員にも必要である。意識が変わってきている様子わかる。10年後20年後子どもが生きていける力について、高校と一緒に考えていきたい。
- ・学習に困難を感じている生徒の割合が多く、その理由が基礎不足という項目が多いことに驚いている。1年のスケジュールを考え、年度当初に基礎力に力を入れ、困難と感じる生徒の割合が減少するとよい。
- ・携帯電話の利用時間は、驚きもあるが納得する部分もある。学習時間に影響するので生徒、保護者に対しての対応が必要である。更に帰宅時間も20時以降という回答も多い。学習時間や睡眠時間に影響するので1日の過ごし方を考えていく必要がある。
- ・人権教育の時期、学習実態調査は、年度当初にやるのがいいのではないか。
- ・数年前に比べて学習スタイル変わってきている。机に向かって行う学習が、探究する授業になってきていてとても良い。校外活動で実行委員をやる生徒の活躍が、校内において全体を引き上げる効果がある。マレーシア研修



も一部の生徒の取組だが、学校全体に大きな影響を及ぼしていると感じる。

- ・自転車事故が多いようだが、命に係わることなので音楽を聴きながら自転車に乗る等ないよう注意したい。
- ・定時制に長欠はあるようだが、退学者がいないことは嬉しい。夏休みの中間登校日（2日間）のように様々なアイデアで対応してほしい。生活体験発表大会はとてよい取組なので、北信大会や県大会への参加について生徒や保護者への広報をやってほしい。
- ・授業参加は電子黒板を使った授業だと思ったが、対話的なグループによる授業で、話し合いがよくできていた。同窓会に関わり、フランスからの留学生が「皆どうして前を向いているの？」という疑問を日本にきてもったという。今日の授業は前を向く授業でなく生徒が楽しそうでいい。篠高生はおとなしいイメージだが、マレーシア研修に100人を超える応募があり、同窓会から200万円を超える支援で行う事業なので継続していきたいと同窓会では話している。
- ・個人的に関わりのある定時制生徒が、学校が楽しいと言っているので感謝したい。
- ・不審者被害について驚いている。駅までの通学路に街灯が少ないので、事件に巻き込まれないことを願っている。
- ・交通事故の対策として、ヒヤリハットを学校全体で取り組み、回収もクラスごとでなく昇降口に回収BOXを設置する等工夫してみてもどうか。ヒヤリハットは身近な問題として感じる事ができるので交通安全に繋がるのではないか。
- ・マレーシア研修は一部の生徒の取組とならないように全校で共有してほしい。
- ・生徒、保護者、生徒のそれぞれのアンケート結果にばらつきがあまりなく心ひとつに取り組んでいることがわかり感心した。

#### 4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・学びのスタイルが変化してきていることを実際に見ていただいた。関係部署で連携しながら、今後も研究し実践していきたい。
- ・人権教育や実態調査などの実施時期については適切な取り組みになるよう対応していきたい。
- ・高校だけで解決できる問題とそうでない問題があるという指摘をいただいた。小中高、大学等との連携を大切にしながら、生徒にとってよりよい対応となるように努めていきたい。
- ・通学路の街灯が少ないという指摘をいただいた。関係部署と連携しながら対策を考えたい。
- ・資料の配布が前日ですっかり目を通す時間が足りないのもう少し早く配布してほしいという意見があった。配布の時期は1週間前には配布できるように改善し、アンケート回収についても記入時間が取れるように工夫したい。

※報告書は2枚以上になってもかまいません。実施後、できるだけ早く提出してください。